

だことはない。桜のピンク色は可憐だが、いわゆる「かわいい」とも特に結びついたおぼえはなない。「遠山の金さん」を見て育ったせいだろうか。

これは、江戸時代の植は、彼らに負けず劣らず粋でかっこいい観葉植物が台に載せられて展示されている。役者たちが着飾っているのと同じように、植物たちもそれぞれ趣向を凝らした植木鉢に植えられている。



それをそんぶんに味わわせてくれる作品だ。(1811年、大判錦絵、3枚続き、たばこ店蔵の博物館蔵)

文 化

いる。大阪で生まれ、関西で作曲活動をしてきたが、4カ月前に拠点を東京に移したばかり。衝撃と同時に自分だけが難を逃れたという後ろめたい気持ちにさいなまれた。

震災から10年の節目を迎えた2005年1月17日、ルミノリエの音楽演奏で縁を結んだ音楽家らの協力を得て神戸で追悼

コンサートを開いた。10年を境に、震災の記憶が風化していく危機があった。腹をくくり「最低10年は続ける」と会場で宣言。レクイエムを作曲し、

もに「生き残った私たちは、未来に向かって懸命に生きて行こう」という前向きなメッセージを込めようと決意した。

活動継続へ各地で練習初演後も、団員の大半が活動継続を望んだ。続けるのなら、その思いを広げていきたい。私の実家である高野山の成福院には丸木位里・俊夫妻が共作した有名な「原爆の図」の2作品があった。

10周年を迎え記念公演海外公演も実現した。12年にはチェコ・プラハで東日本大震災の追悼公

演を開いた。14年のオーロラ・ウィーン・聖シュテファン大聖堂での演奏には仙台フィルハーモニー管弦楽団の有志らを含め158人が参加。終演後の拍手は10分以上やまなかった。16年にはパチカン市国のサンピエトロ大聖堂などで歌い、

「ルミノリエ」契機に音楽に何ができるのか。突きつけられた命題だ。しかしまずほドラマ音楽の制作など眼前の仕事を一先きで精いっぱい。08年の長野五輪の公式楽曲を作曲するなど仕事

が軌道に乗った。震災犠牲者の鎮魂を願う光の祭典「神戸ルミノリエ」の仕事に巡りあった。命題を解

合唱団は08年に発足した。震災の年に生まれた中学生から80代まで65人が集まった。その年の夏から始めた月2回の練習では自己紹介とともに、負担にならない範囲で震

完成した合唱組曲「レクイエム」あの日を、あなたを忘れない」は最後を朗らかな歌詞と曲調で締めくくった。10年1月17日の初演で、団員た

かつて太平洋戦争で大きな犠牲を払った地域の音楽家にも協力してもらい、各地で練習する体制を整えた。合唱指導や伴奏で協力してくれる人たちも現れ、その年のうちに神縄や大空襲に見舞われた東京、09年に洪水被害を受けた兵庫県佐用町でコンサートを開いた。

11年に東日本大震災に見舞われた東北でも「歌

が必要だと縁もない米国チーム員、古し誘致にきつた。情出合いが、怒とを、私は若い彼から学んだ。それが縁で彼は医療ビジネスの世界に転身のし、リゾートトラストの責任者の一人で、投資額取締役として活躍中だ。お互いゴルフ好きでアートスクールの誘致でロサンゼルス近郊に行っ

と

鎮魂歌 神戸から世界へ

◇震災犠牲者を追悼 合唱の輪を東北や海外にも◇

上田 益



震災後15年たった10年に被災者を中心とした合唱団で歌おうと考えた。

2016年にはローマ法王に作品を献呈した(イタ

1800億円超の巨費。一日も早い

2001年、16歳若い

1800億円超の巨費。一日も早い

と

抄遊交

2001年、16歳若い

と

動

1800億円超の巨費。一日も早い

と